

クローズアップ



リーベルホテル

谷川 良彦

(Yoshihiko Tanikawa)
東芝エレベーター株式会社
関西支社 営業技術部

松井 優希

(Yuki Matsui)
東芝エレベーター株式会社
関西支社 営業第一部

建物外観

1. はじめに

リーベルホテルは2025年大阪万博の会場として、更なる発展が期待される大阪湾岸エリアで最大級の760室を誇るホテルとして開業しました。

訪れた瞬間から非日常へと誘う洗練された空間づくりをテーマとし、地下約1,000mからくみ上げた天然温泉、約100種類の料理が楽しめるブッフェ、焼き立てのパンを味わえるカフェなど充実した館内施設で極上のホテル体験を楽しむことができます。

客室はニューヨークを意識した空間となっており、スタンダードルームからコラボレーションルーム、ラグジュアリールームなど様々なタイプで宿泊者の方々の絆を深める空間となっています。

展望用エレベーターが東西それぞれに配置されることでホテルの高級感を高めています。

2. 建物概要

所在地：大阪府大阪市此花区桜島一丁目1番35号

建築主：合同会社 リーベル

設計監理：株式会社 大林組 一級建築士事務所

施工：株式会社 大林組

建物用途：ホテル

敷地面積：16,970.86㎡

建築面積：10,147.35㎡

延床面積：60,425.68㎡

構造：S造

階床数：地上14階

建屋高、軒高：56.056m

工期：2017年10月11日～2019年8月30日

竣工日：2019年8月30日

開業日：2019年11月13日

3. 昇降機設備

当ホテルには、乗用エレベーター11台、人荷用エレベーター5台(内2台は兼非常用)の計16台が設置されています。

乗用エレベーターは東西それぞれに5台ずつ設置されており、背面1面を展望窓とすることで、開放感を与え、利用者の方を非日常的な空間に誘います。

全階乗場及びかご内ドア、幕板、袖壁にはカラスステンレス製シャンパンゴールドバイブレーションを採用することで、乗場からの連続性を持たせています。

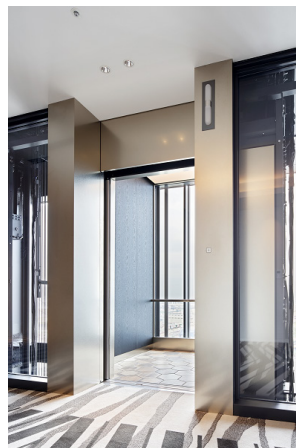
かご内照明には電球色のガラスクロスを採用、側板の木目柄化粧シートとの組み合わせで温かみのあるエレベーターとなっており、5台横並びのエレベーターがホテルの夜景を彩ります。

従業員用としても東西それぞれに2台ずつの人荷用エレベーターを配置することでホテル運営の効率化に寄与しています。かご内は鋼板製全ツヤ塗装仕上げとすることで単なるバックヤード用ではなく高級感を持たせています。それぞれ1台は非常用機械室なしエレベーターを採用。建物全体の高さを抑えて他の設備を効率よく設置することが可能となりました。

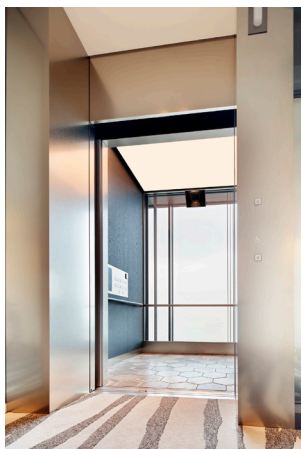
クローズアップ



1～5号機 14階乗場



1号機 14階乗場



1号機 14階乗場



1号機 かご内



1号機 かご内

エレベーター仕様 (計 16 台)

号機	用途	制御方式	運転方式	積載質量 (kg)	定員 (名)	速度 (m/min)	台数 (台)	停止階床数 (サービス階)	メーカー	備考
1～5	乗用	インバーター	全自動群管理方式	1350	20	105	5	14 (1～14)	東芝	展望用 1号機：車いす仕様
6～10	〃	〃	〃	1350	20	105	5	14 (1～14)		展望用 10号機：車いす仕様
11、12	人荷用	〃	群乗合全自動方式	1700	26	105	2	14 (1～14)		11号機：兼非常用
13	〃	〃	〃	1700	26	105	1	15 (1～14、R)		兼非常用
14	〃	〃	〃	1700	26	105	1	14 (1～14)		
15	〃	〃	乗合全自動方式	1700	26	60	1	3 (1～3)		
16	乗用	〃	〃	1600	24	45	1	2 (1、2)		車いす仕様